



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校 楠隼の特色ある教育活動 「シリーズ宇宙学」

楠隼中学校での特色ある教育活動に、「シリーズ宇宙学」があります。総合的な学習の時間で、JAXA職員や大学、民間企業の研究者による講義や講座を行い、宇宙航空に関する課題研究を行っています。中学校一年次で研究テーマの設定、二年次で情報収集、三年次では研究のまとめを行います。宇宙に関する学びや宇宙開発に関わる方々の生き方から、好奇心、冒険心、ものづくりの心を育て、自分の夢や未来に挑戦しようとする生徒を育成することがねらいです。

四月二十三日には、中学一年生にとって第一回目となる「シリーズ宇宙学」の講義が行われました。東京大学名誉教授、宇宙科学研究

所名誉教授の林友直先生から、「宇宙学のすすめ」というテーマで講演をしていたいただきました。人工衛星の原理や宇宙の分析の仕方、ロケットの飛び原理などを学びました。



高校 「農業漁業民泊体験」

五月一七日(木)から一泊二日で、高校一年生が農業漁業民泊体験に参加しました。

はじめに、二日間お世話になる家庭の方々に来校していただき、入村式を行いました。受入れされる家庭には、内進生が中学一年生の時に民泊体験をして以来三年ぶりに顔を会わせる方もいらつしやう、各家庭の自己紹介の時間では話がたいへん盛り上がっていました。

今回は肝付町を始め、鹿屋市や東串良町などの多くのご家庭のご協力をいただき、各家庭ならではの魅力的な体験を企画していただきました。農作物の植え付けや収穫、竹林や畑の清掃、畑の支柱作り、魚釣り、そば打ち体験、豚味噌作り、炭焼き体験、史跡の散策など

普段経験することのない体験ができて生徒たちはたいへん充実した時間を過ごすことができました。

また、各家庭の工夫を凝らした料理をふるまっていたり、バーベキューをして楽しんだりと生徒たちはたいへん満足した様子でした。五月一八日(金)の午後からは退村式が行われました。生徒たちはみんな充実した顔をしており、一泊二日の体験がたいへん実りあるものであったことを物語っていました。受入れ家庭を代表して馬場様から、今後もこのつながりを大切にしていきたいとお言葉をいただき、生徒と地域の方々との縁がこれからも長く続いてほしいと感じました。

受入れ家庭のみなさん、本当にありがとうございました。

